広報 まつやま

主な内容 No.1246

■私道共同排水設備の設置助成…2面
■行政改革プラン第一次実施計画の成果…2面
■市民ガイド（救急病院当番表）……3～7面
■愛媛FC マッチシティ「松山市の日」……8面

市公式携帯サイト　無料メルマガ配信中！ 松山Smile通信 検索

発行：松山市役所／編集：総合政策部広報課／毎月1日・15日　☎ 948-6705　FAX 934-2578　HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

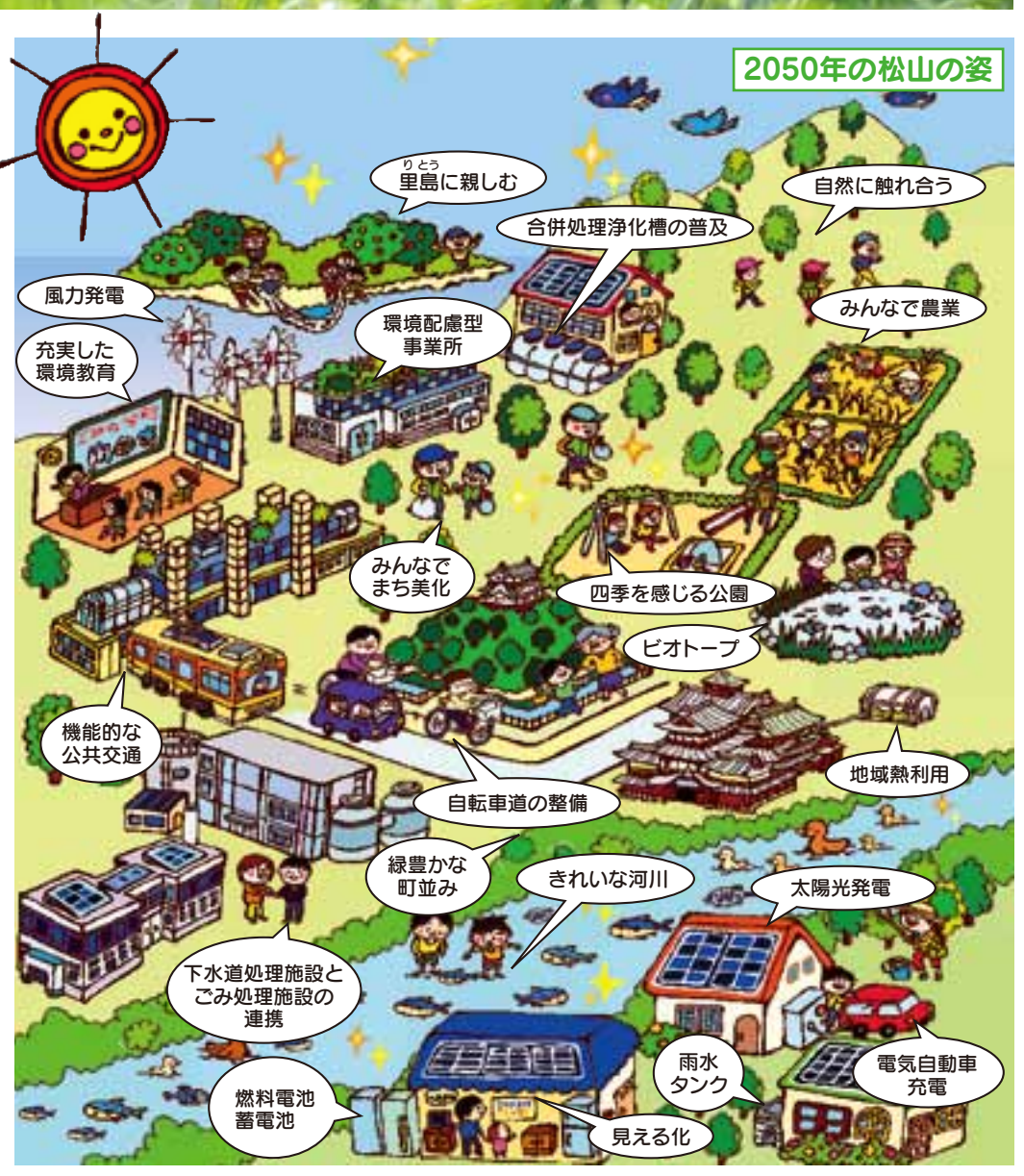
一人でも多くの人を笑顔に　全国に誇れる、わがまち松山

緑の映える快適で“笑顔”広がるまちを目指して

第2次松山市環境総合計画 策定

～将来像～ 協働が築く 自然と都市が調和するまち 松山

平成34年度までの本市の環境分野における指針となる「第2次松山市環境総合計画」を、多くの市民のご意見・ご提言を得て策定しました。今後は、市民・事業者と協働して将来像の実現に向け、さまざまな環境施策に取り組みます。



計画の特徴

降水量が少なく日照量が多い気候や豊かな自然環境など、本市の地域特性を踏まえ、生物多様性の保全や新たなエネルギー政策への転換など新たな環境問題や社会情勢の変化を十分に考慮しています。

夢工房や環境市民会議を通じて多くの意見や提言を反映

環境の将来像

「いきいきと暮らす人々」「快適な生活環境」「豊かな自然環境」それぞれが、本市のまちづくりに、豊かさ、潤い、元気を与えてくれる大切な〝たから〟です。これらの〝たから〟を知恵と工夫で大切に守り、磨き続けることにより、環境への負荷を低減し、豊かな自然を未来へつなげ、人々の笑顔が広がるまちを目指します。

目指すべきまちの姿

循環型のまち
- ごみ減量 ●リサイクル
- 節水 など

低炭素型のまち
- エネルギーの有効利用
- 交通体系の整備 など

環境保全型のまち
- 海・川の水質向上 ●都市緑化
- 自然・生物の保全 など

環境配慮型のまち
- 環境教育
- 環境ビジネス など

市民 事業者 行政 協働で取り組み

取り組み方針

基本目標

循環型のまちづくり
1. ごみを「たから」に変えるまち
2. 限りある水資源を有効に活用するまち

低炭素型のまちづくり
3. 環境に配慮した交通が広がるまち
4. エネルギーを効率よく利用するまち

環境保全型のまちづくり
5. いつまでも健康でおだやかに暮らせるまち
6. 歴史・文化と自然が調和したまち

環境配慮型のまちづくり
7. 環境を慈しむ気持ちを育むまち
8. 地球にやさしい人が集い行動するまち

※同計画の全文は市ホームページに掲載しています

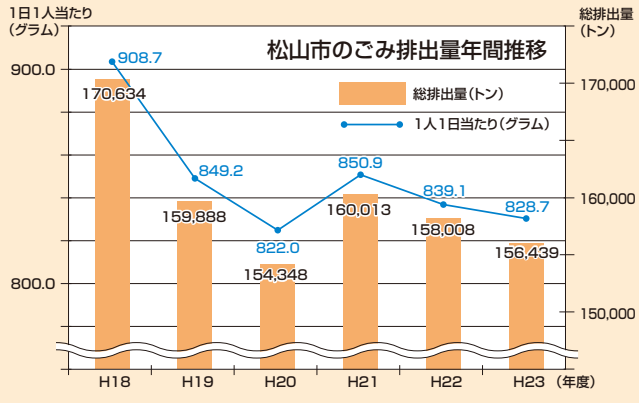
お問い合わせは、環境政策課☎948-6459・FAX 934-1812へ

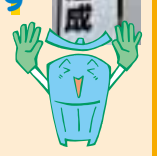
1人1日当たりのごみ排出量 6年連続で最少を達成

市民の皆様のご協力に感謝します

環境省の平成23年度実態調査結果により、本市の1人1日当たりのごみ排出量828・7グラムは、6年連続で人口50万人以上の都市の中で最少となりました。ごみの総排出量も前年に比べ減少しています。

今回の結果は、循環型社会への転換、さまざまな社会情勢の変化などとともに、本市のごみ減量施策に対する市民一人一人による努力が実を結んだものと感謝しています。





保存してください。いつかまた お役に立ちます